

プログラム名	宝石さがし						
対象年齢	年少・年中・年長 (3～6歳)						
ねらい	メッセージ	・湖岸のゴミは人間が捨てたものであることに気づこう					
	発見・体感できること	・石の形、感触、大きさ、色などの違い ・石や砂だけでなくゴミが琵琶湖に流れつくこと ・人間が捨てたゴミが湖岸やその周辺に落ちていること					
参加者のめやす	幼児	6人×3グループ	/	支援者	4人		
実施時間	30分						
フィールド							
	森・社寺林・公園	山・里山	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園	
実施可能時期							
自然を感じるためのヒント							
時間	活動			配慮・アドバイス アレンジ			
5分	グループごとに宝物(湖岸の石)をさがす			 <p>色や形が識別しやすいよう、石を入れる箱(底に白い紙を敷く)を準備しておきます。</p> 			
15分	石を使って作品を作る(例)積む 並べて模様を作る 顔を描く			砂浜をキャンバスに見立てて絵を描くこともできます。			

時 間	活 動	配慮・アドバイス アレンジ
4分 3分 3分	グループ別に作品発表をする 気に入った石を一つずつ選び、それぞれがどんな形、感触をしているのか話し合う 周囲に落ちているゴミにも注意を向け、琵琶湖周辺の環境がどうなっているか、話し合ってみる	<div data-bbox="1417 353 1516 555" style="float: right; text-align: center;">  </div> <div data-bbox="443 537 1340 1008" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">  【豆知識】 石のいろいろ </p> <p> 石には、「はち巻き石」「書ける石」など珍しい模様や性質のものがああります。また、山で大きな岩の一部が欠け落ち、雨などで土砂として川へ運ばれ、川の流れによって角がとれていき、砂となって海へ運ばれる、というふうに変えていきます。川原の石のふるさは、周囲の山々なのです。 </p> </div> <p> ゴミを分別できるよう、ゴミ袋を複数用意し、活動後にゴミ拾いをしてから帰る習慣をつけるとよいでしょう。 </p> <p> 油性ペンで石に絵を描いて、見立て遊びができます。 (例)顔を描く 車の形の石に窓やドアを描く </p>
【異年齢への対応】 <p>どの年齢層でも、発達段階に応じた活動ができます。</p>		
【園や家庭へ帰ってから】 <p>園や家庭の周辺のゴミ拾いをしてみましょう。</p> <p>自然界のつながりや物質の循環を意識しながら、ゴミをそのまま放っておいたらどうなるか、みんなで話し合ってみましょう。</p>		
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・石を入れる箱(底に白い紙を敷いておく) ・拾ったゴミを入れるビニール袋(分別できるようにしておく) 	

